

## 1\_Background

鳥屋野潟地区は海拔2m以下の地形のために昔から水害に苦しんできた。水田開発の歴史の中で新潟に無数にあった湿地帯や水面はほとんど全て干拓された時代もあった。その歴史のなかで鳥屋野潟は周辺の環境を守る遊水地として存在してきた。現在でも潟の周りには葦やなどの湿性植物や桜やなど多くの植物があり多くの動物が生息している。中でも、国内有数の渡り鳥が飛来する湿地帯でもあり冬には白鳥も見ることができる場所である。

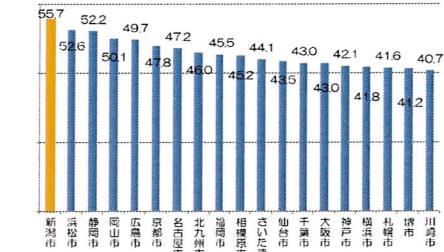


## 2\_Problems

### 2\_1 周辺環境

四季が明瞭で、多様な種類の野鳥がくることもありバードウォッチングやヒュニックをする人が多くいる。整備された場所とは対照的に管理されていない縁には草が生い茂り、粗大ごみなどが捨てられている光景もみうけられる。遠くからの縁の眺めは悪くないが足元に目を移すとゴミがあり散歩で歩きたい場所とはなっていないのが現状である。

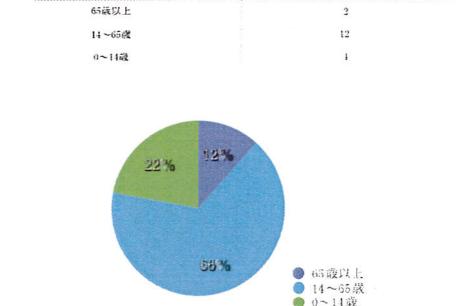
子どものいる夫婦の共働き率



### 2\_2 共働き

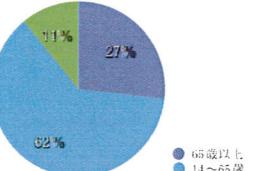
新潟市は全国で最も子供のいる夫婦の共働きが多い。家庭での育児ではなく、保育園や幼稚園に通う子供がほとんどでかつ、お迎えの時間も遅くなると考えられる。実際に新潟市では待機児童が多い。したがって、育児や仕事を両立できるような環境を整えることが住みやすい街作りにもつながっていく。

H22年 新潟市中央区年齢割合



### 2\_3 少子高齢化

日本で問題になっている少子高齢化は新潟市中央区でも例外ではない。新潟市にはデイサービスや介護老人ホームが多くある。しかし多くのそのような施設は周囲に対して閉じており、お年寄り達は管理されながら社会から切り離されて暮らすような生活を送っているのが現状である。そしてこれからも高齢化は進み、福祉施設の在り方も再考する必要がある。



(資料：国勢調査 推計はH.22年を基準として新潟市推計)

## 3\_Proposal

潟市が提示するマスタープランに潟や潟周辺の環境から抽出した**デザインコード**を重ねる

潟周辺に街に住む人々の生活が紡がれていくような建築や場所を添える

### 3\_1 Post Maser Plan

#### Niigata City Master Plan



Urban Scale



鳥巣



雨風



散歩道



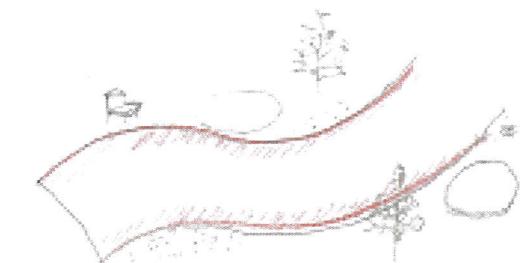
ひと



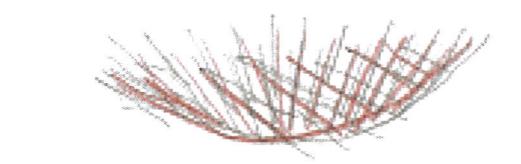
木花



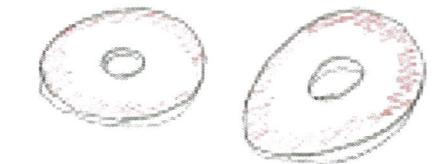
水辺



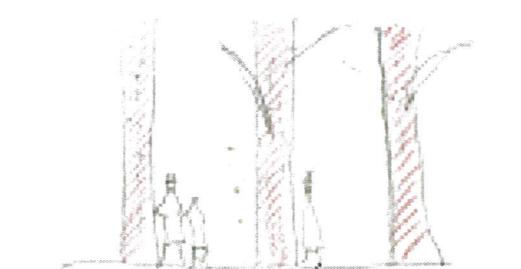
散歩道のような形態



巣のような包み込む形態



一周するような平面

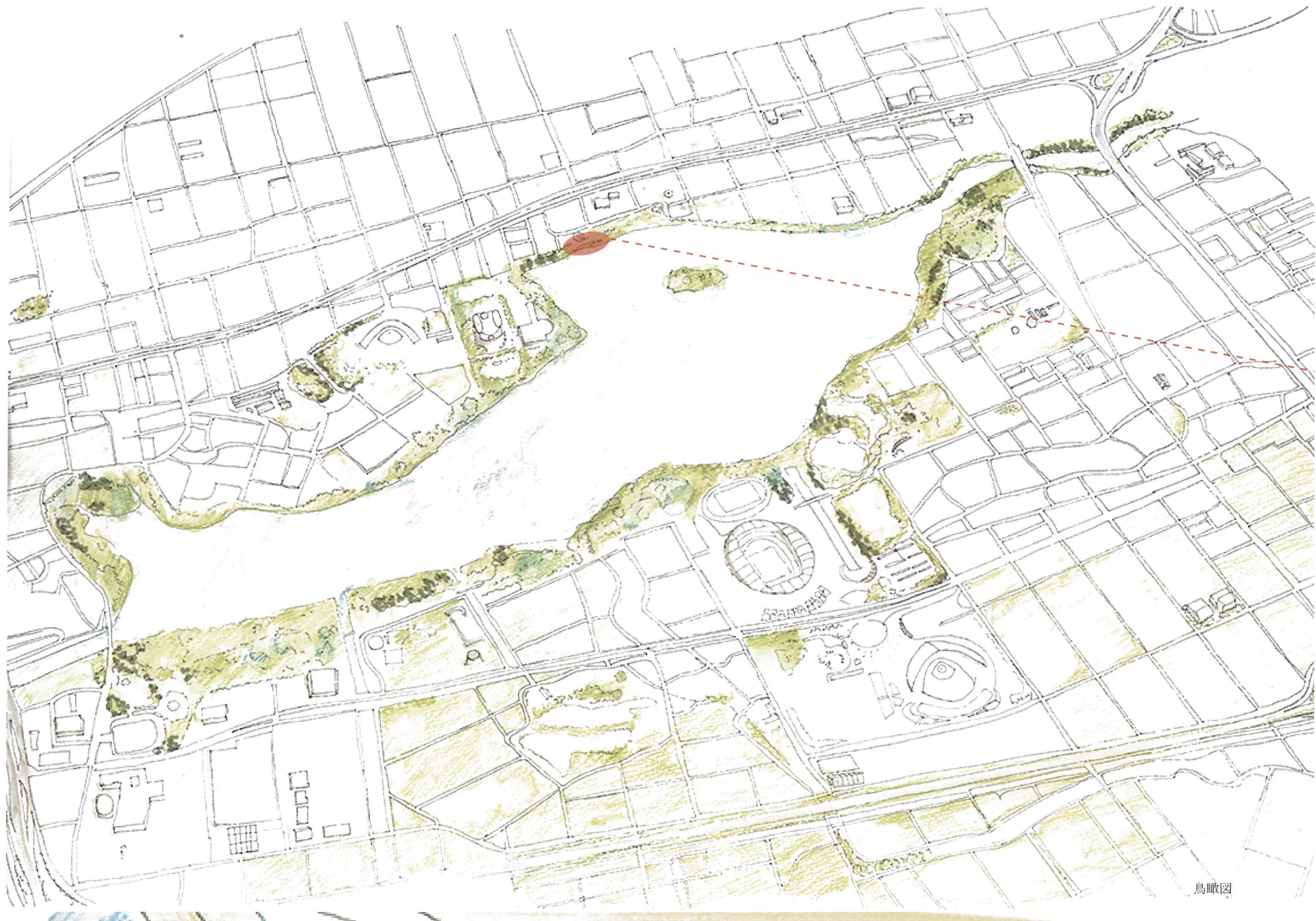


止まり木のような寄り所

site element

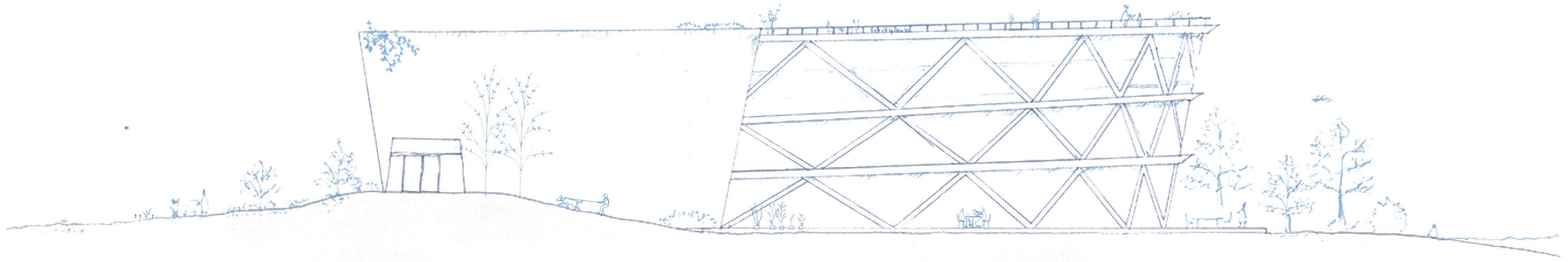
Architecture Scale

鳥瞰図

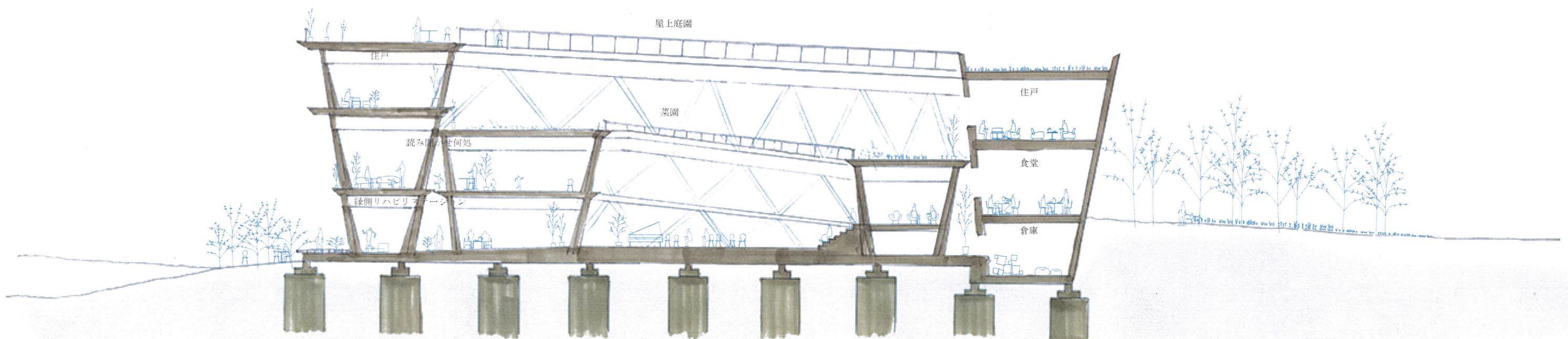


配置図 S=1:500



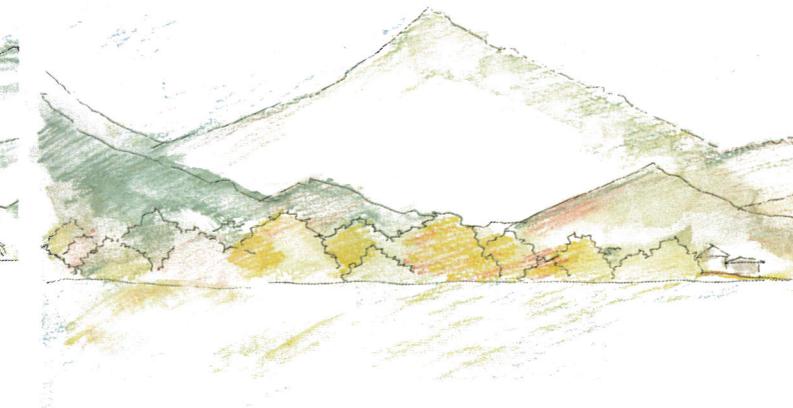
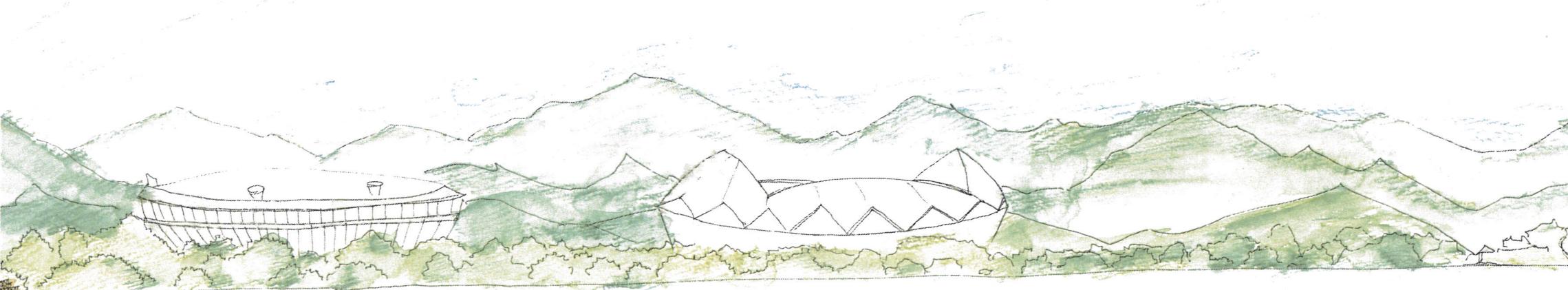


South elevation S=1:100

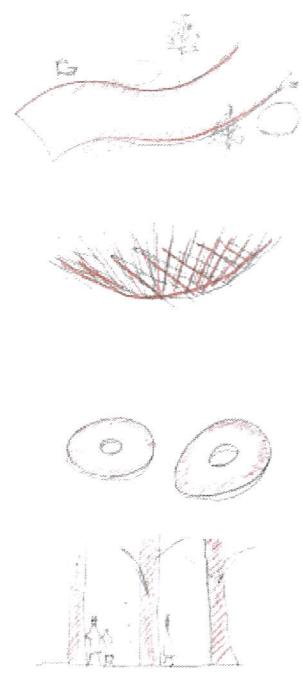


A-A' Section S=1:100

縁  
～間合いを紡ぐ場所～



4つのデザインコード



子供、お年寄り

それぞれに適した傾斜（形）に  
変化させ、組み合わせる

+

高齢者のスロープ … 1/20

保育園のスロープ … 1/15



傾斜をつけ空間を一体とすることで  
風が吹き抜ける。

例えば…

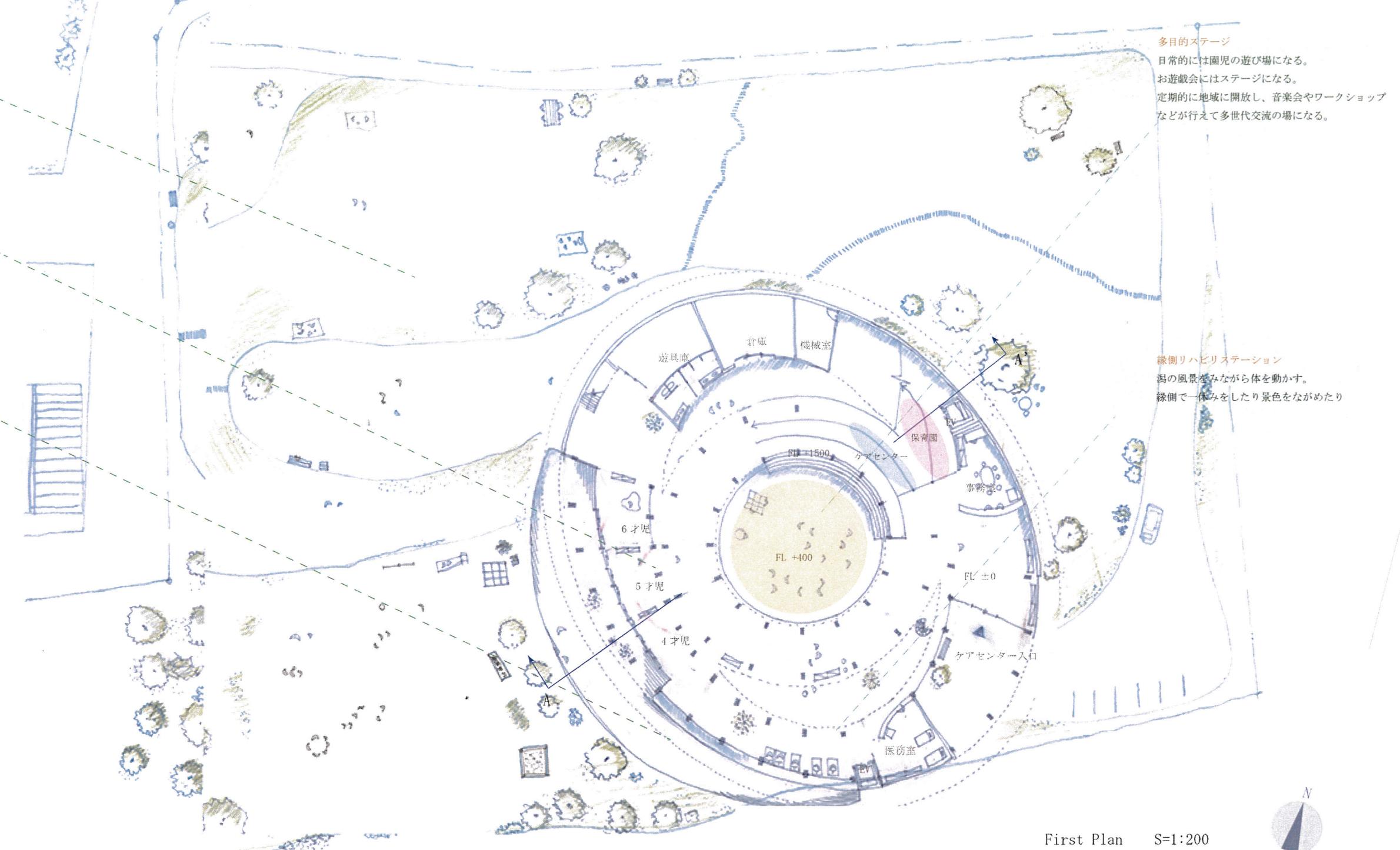


ピクニック公園  
地域にひらかれた公園で緩やかな傾斜で走ったり転がったり本を読んだりする。

子供のお部屋  
明確な区切りではなく、本棚で緩やかに区切っている。  
すぐに園庭に出て遊ぶことができる。

潟と園庭  
潟に接した園庭にはたくさんの桜の木と共にアザザなどの湿性植物もあり、たくさんの鳥や動物、昆虫が生息している。

Concept	散歩道のような居場所
Program	保育園 高齢者デイサービスセンター 高齢者集合住宅
Detail	総面積 4800 m <sup>2</sup> 保育園 3300 m <sup>2</sup> デイサービスセンター 1500 m <sup>2</sup> 高齢者集合住宅 1500 m <sup>2</sup>
建蔽率	60%
構造	W + S + RC

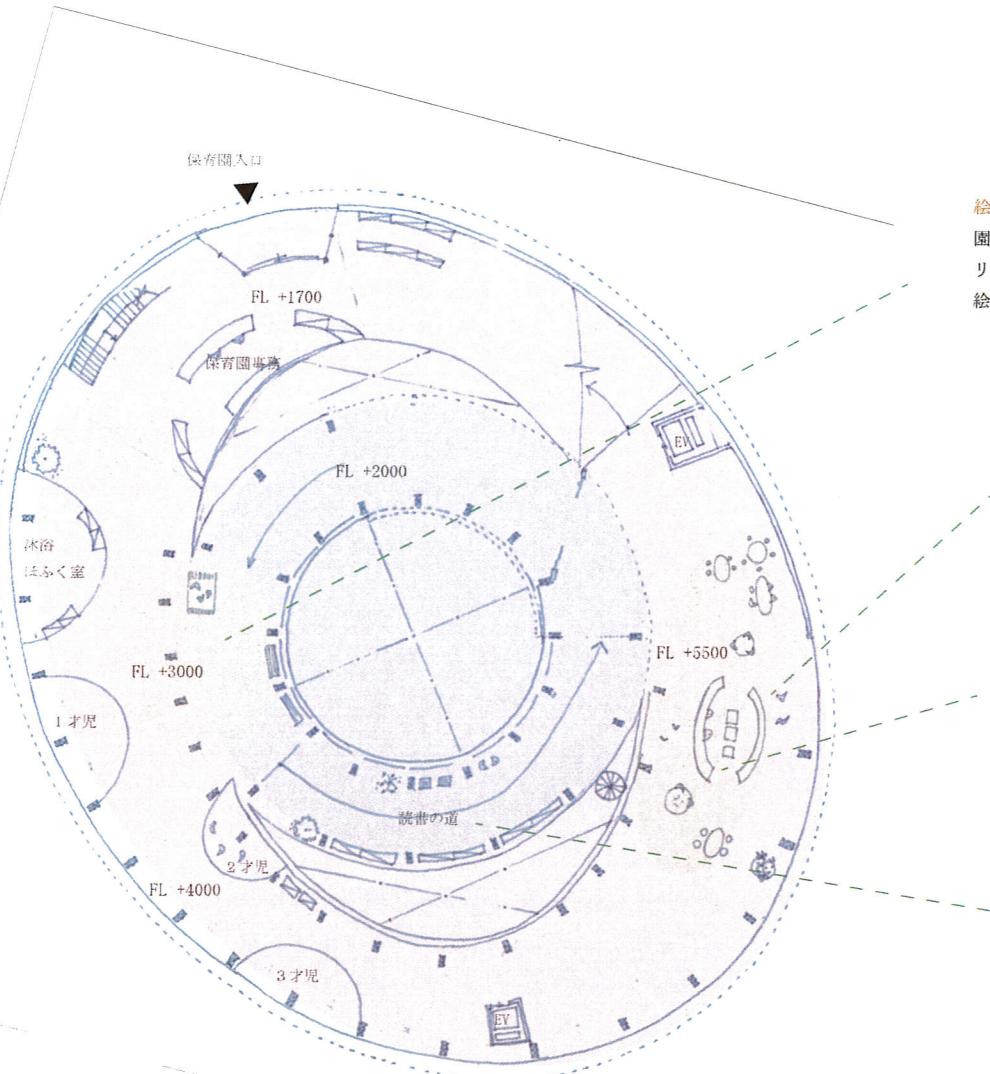


First Plan S=1:200



20 (m)





**絵本の森**  
園児の絵本がたくさんある空間  
リハビリがてらおじいちゃんおばあちゃん達が  
絵本の読み聞かせをしてくれる。

**大きな台所**  
屋上の畑でとれた野菜で給食をつくる。  
子供たちは調理しているところをまじかで  
みることができる。

**にぎやかな食堂**  
子供たちのもりもりと食べる姿にお年寄りも  
つられて食欲がでてくる。  
畑でできたこの野菜は?  
おじいちゃんおばあちゃんに教えてもら  
える場となる

**読みの道**  
散歩の途中で本を読むように  
好きな時に腰かけて読書ができる。  
少し休憩。

